



平成 25 年 4 月 23 日

各 位

会 社 名 世紀東急工業株式会社
代 表 者 名 取締役社長 佐藤 俊昭
コ ー ド 番 号 1898 東証 1 部
問 合 せ 先 財務部長 小出 正幸
TEL. 03-3434-3256

業績予想(単体)の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 25 年 2 月 7 日に公表した平成 25 年 3 月期の通期業績予想(単体)を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。また、今回の修正予想値に特別損失の計上が含まれておりますので、併せてお知らせいたします。

記

I. 業績予想値の修正

1. 平成 25 年 3 月期業績予想(単体)数値の修正(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)
(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	75,400	3,000	2,900	15.23
今回修正予想(B)	74,400	3,300	3,500	18.29
増減額(B-A)	△1,000	300	600	—
増減率(%)	△1.3%	10.0%	20.7%	—
前期実績(平成 24 年 3 月期)	63,367	1,982	1,819	10.17

2. 修正の理由

売上高につきましては、完成工事高の減少等により前回予想を下回ることとなりましたが利益につきましては、下記Ⅱに記載の特別損失の発生はあるものの、建設事業の採算が向上したことや販売費及び一般管理費のコスト低減に努めたことなどに加え、繰延税金資産の計上により、法人税等調整額考慮後の税金費用が減少したことから、各段階利益において前回予想を上回る見込みです。

なお、連結につきましては、現在集計中であり、まとまり次第お知らせいたします。

Ⅱ. 特別損失(減損損失)の計上について

(単位:百万円)

用途	種類	場所	金額
事業用資産	建物・構築物、機械・運搬具、工具器具・備品、土地	北海道他	236

収益性が著しく低下した資産または資産グループについて、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(236百万円)として特別損失に計上することとなる見込みです。その内訳は、建物・構築物17百万円、機械・運搬具31百万円、工具器具・備品0百万円、土地186百万円であります。

(注)上記の業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上